

現在77億人の世界の人口は、2050年には97億人になると予測されています。

飢餓、貧困、環境破壊、温暖化などの問題を解決し、すべての人たちが平等に暮らしてつづけていける世界にするために設定されたのが、

SDGs（持続可能な開発目標）です。本書は、このSDGsを身近なごみの問題を入り口にして考えます。

スタッフのコメント

SDGsでは、経済成長・社会安定・環境保全を同時に達成することを目標としています。その目標に取り組むためには、環境を守ること＝経済成長・社会安定の考えを持つことが必要です。ごみを減らしたり、ごみを資源に変えたり… 未来を変えるために今何ができるか？

海外での活動例などもあり分かりやすい一冊です。



環境を破壊するモンスターはどんどん大きくなって、大切な地球をおびやかしている！個性豊かなモンスターを通して、環境問題を身近にとらえるための最初の一冊として最適な絵本。地球は、たくさんの「モンスター」にあふれている！モンスターはどんどん大きくなって、大切な地球をおびやかしているんだ。さあ、どうすればモンスターをやっつけられるか、みんなで一緒に考えよう！巻末に環境用語集も収録しているので、はじめて環境問題にふれる人にもおすすめの一冊。海外でも大好評の絵本です。

スタッフのコメント

地球が危ない！！
地球温暖化、森林伐採、光害、大気汚染、食品ロス、海洋プラスチックごみ問題、放射能汚染…ユーモラスで美しいイラストと、個性的なモンスターで楽しみながら環境問題について学べる一冊です。地球にやさしい生き方は小さな一歩から始まります。この本を読んで、その一歩を初めてみませんか？





静かなるベストセラー「買いものは投票なんだ」の主人公、EARTHおじさんが問いかける「人類に言いたいことがありますねん」”金””環境””時間”そして”命”とは？笑って楽しみながら、深く考えさせられるイラストエッセイ。

スタッフのコメント

読み終わる頃には、EARTHおじさんが愛おしくなっていること間違いなし！！
EARTHおじさん（地球）と、ぼうず（人間）の温かいやりとりに癒されます。
日々の便利な生活の代償として何が失われているのか…
対人間であれば考えられることも、対地球だと難しい。
その難しさを簡潔にコミカルに、EARTHおじさんが教えてくれる1冊です。



かわいさ満点、動物の赤ちゃんだらけのどんまい
ワールドへようこそ!
大好評どんまいシリーズ第3弾が満を持して登場。

スタッフのコメント

ラッコの赤ちゃんは、ほわほわすぎて
海に潜れない!?
カンガルーの赤ちゃんは、ママのよ
だれが命綱!?
不思議でちょっと笑えて、母の愛に
感動…
心が温くなるエピソードが満載で
す。



わんぱく心を持つ全ての人類にささぐ…この一冊で「里山(さとやま)」探訪が心ゆくまで味わえる！
小中学校の課題でも大注目の身近な自然を味わい楽しもう！！

里山の仕組み、歩き方、いきものの探し方・観察方法までをわかりやすいイラストと楽しいマンガで解説します。

スタッフのコメント

生きていくために必要不可欠な地球の自然（資源）は無限ではありません。
できるだけ自然に悪い影響を与えないよう生活するためにはまず、自然を知ること。
人と自然の交差点である『里山』
『里山』を入りに、身近な自然を楽しみながら里山保全の為に何ができるのかを考えられる1冊です。



テレビなどのメディアでなにかと悪者扱いされる外来生物たち。

そんな外来生物たちが、なぜ日本にやってきたのか、来たくて来たわけでもない場所になぜ持ち込まれてしまったのか。

そんな彼ら外来生物の生態や歴史的な背景などを、わかりやすいイラストとマンガでたっぷりと紹介します！

スタッフのコメント

73種（動物）+3種（植物）がとても可愛いイラスト漫画でポップに描かれています。

外来生物の区分・指定種別・経緯などが一目で分かります！

「歴史本」でもあり、「いきもの本」1冊で2度美味しい本です。

実践 地方創生×SDGs

持続可能な地域の つくり方

未来を育む「人と経済の生態系」のデザイン

寛裕介著



実業出版

土(コミュニティ)、陽(ビジョン)、風(チャレンジ)、水(教育)。

地域の生態系をしなやかに再生する。

一過性のイベントやハコモノ頼みの施策ではなく、

長期的かつ住民主体の地域づくりはどうすれば可能なのか？

科学的かつ実践的、みんなで取り組む地域づくりの決定版
ハンドブック。

スタッフのコメント

経験や事例を元とする曖昧な地域づくりではなく、知識と科学に基づく地域づくり。

SDGsを地図として詳細なターゲットを利用し、大切なテーマである「誰一人とり残さない」をいかにして実現できるか？ 地球規模の開発時代だからこそ、地域の役割の大切さを考える。身体の知、機械の知を融合させた地域を目標にするためには… 温かな未来のために、必ず読むべき一冊です。





すべては「命のバトン」をつなぐために——

子に身を捧げる、交尾で力尽きる、仲間の死に涙する……
限られた命を懸命に生きる姿が胸を打つエッセイ

生きものたちは、晩年をどう生き、どのようにこの世を去る
のだろう——

スタッフのコメント

新薬開発の為に、【実験室で閉じる生涯のネズミ】人間の不条理さで殺処分となってしまう 【ヒトを必要としたオオカミの子孫の今】 【死を悼む（いたむ）動物なのか】 共感力の強い動物といわれているゾウ。
すべての生き物も必死に生きている。
このコロナ禍だからこそ、是非読んで頂きたい一冊です。



食品添加物は なぜ嫌われるのか

食品情報を「正しく」読み解く
リテラシー

畝山智香子 著

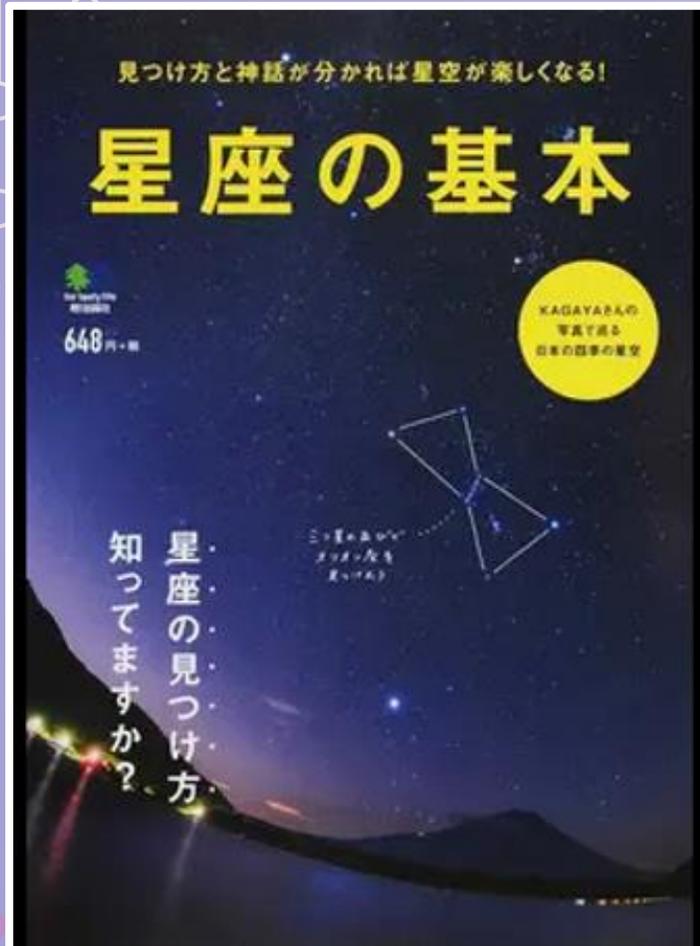


DOJIN SENSHO

ゼロリスク幻想を越えて改めて考える、ほんとうの「食の安全」「すべての人に適切な情報を」届けるべく、世界の食品安全情報を調査し発信し続ける著者が、近年話題になったさまざまな問題を取り上げ、印象やイメージに惑わされることなく、科学的知見に基づいて適切に判断するためのポイントをわかりやすく解説する。

スタッフのコメント

情報化社会になり便利になった弊害ともいえる、虚偽や事実誤認。「悪だ」という声の一方で、「安全な使い方を確認された優等生だ」と認識される食品添加物。健康食ブームを利用した食品偽装問題。間違った情報には実害があります。間違った情報の方が社会に広く浸透してしまっている時、消費者個人がどう動くか…大切な家族を守る知識を深める為に、是非読んでみて下さい。



星や星座の名前を、どのくらい知っていますか？
方角、時間の指針として、占いや祈禱の対象として、何千年も昔から“星”は人間の生活に欠かせない存在でした。
そんな星空には、いまだに解明されない不思議な現象がいっぱいあります。
本書は、星や星座の見つけ方、四季の星空の変化などの基本をわかりやすく解説します。
それぞれの星座に関する興味深い天文現象や星座の結び方や歴史に加えて、星空にまつわる神話も紹介。

スタッフのコメント

星座の詳細もさることながら、KAGAYAさんの星をメインとした四季折々の写真の素晴らしさに感動します。

季節毎に変化する夜空の魅力。可愛いイラストと神話等。

初心者の方やこれから更に星を深く楽しみたい方も、日々の生活にちょっと疲れてしまった方もこの本と一緒に夜空を見上げて宇宙のロマンに酔いしれてみませんか？

